



平成 19 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 10 月 30 日

上場会社名 ダントーホールディングス株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 5337

URL <http://www.danto-holdings.co.jp>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 加藤 友彦

問合せ先責任者 役職名 総務部長 氏名 池上 平

TEL (06) 4795-5000

(百万円未満切捨て)

1. 19 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	8,001	2.6	△882	—	△1,018	—	△565	—
18年12月期第3四半期	7,797	△3.1	△594	—	324	—	1,054	—
18年12月期	11,117		△979		247		298	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第3四半期	△19.00	—
18年12月期第3四半期	35.38	—
18年12月期	10.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第3四半期	32,125	18,816	57.5	619.80
18年12月期第3四半期	37,940	19,500	50.4	641.41
18年12月期	37,126	18,896	49.9	622.33

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第3四半期	△502	1,984	△3,503	8,821
18年12月期第3四半期	△2,341	3,592	△324	10,960
18年12月期	△508	1,570	△386	10,787

2. 配当状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
18年12月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
19年12月期	—	—	5.00
19年12月期(予想)	—	5.00	—

3. 19 年 12 月期の連結業績予想 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
	11,230	1.0	△970	—	△570	—	△130	△4.37

4. その他

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 有 |
- 〔（注）詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした好調な設備投資と、雇用環境の改善による個人消費の持ち直しなどに支えられ、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方、原油や素材価格の高騰の影響や、米国サブプライムローン問題に起因した世界経済不安など、経済の先行き不透明感は一掃しきれない状況にありました。

建材業界におきましては、需要動向を示す代表的な指標である新設住宅着工戸数が平成19年6月の建築基準法改正に伴う建築確認申請の遅れの影響などにより、7月の新設住宅着工戸数が総戸数で前年比23%減、8月については同43%減となるなど急激な落ち込みとなりました。

このような厳しい環境下、当社グループにおきましては、大型タイルを中心とした高付加価値新製品の積極投入による品揃えの充実及び提案営業の強化による需要の取り込みに努めるとともに、投資運用部門につきましては、より徹底したリスク管理と堅実な運用に努めており、当第3四半期におきましては、為替・株式の先物及びオプション取引を中心とした運用を実施しました。

しかしながら、需要低迷に伴う売上の低迷、企業間コスト競争の一層の激化、原材料の高騰などが大きく影響し、当第3四半期は連結売上高80億1百万円（前年同四半期77億9千7百万円）、営業損失8億8千2百万円（前年同四半期5億9千4百万円）、経常損失10億1千8百万円（前年同四半期3億2千4百万円の経常利益）、四半期純損失5億6千5百万円（前年同四半期10億5千4百万円の四半期純利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期において総資産は、外国債券の満期償還等により取引証拠金が50億3千3百万円増加しましたが、有価証券が23億5千9百万円、投資有価証券が36億3千8百万円減少しました。

また、現金及び預金が19億6千5百万円減少したことにより、前連結会計年度に比べ50億円の減少となりました。

負債につきましては、短期借入金30億4千8百万円、デリバティブ債務14億7千5百万円等の減少により49億2千万円の減少となりました。

純資産は、外国債券等の時価評価益計上に伴い、その他有価証券評価差額金が9億4千1百万円増加しましたが、利益剰余金が10億1千2百万円減少した結果、7千9百万円の減少となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動による資金の減少は、5億2百万円となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純損失5億4千9百万円に利息及び配当金の受取額3億9千7百万円、投資有価証券償還損3億7千5百万円及び売上債権の減少額3億4千9百万円等が加算されるものの、固定資産売却益8億6千3百万円及び受取利息及び配当金3億6千6百万円等が減算されたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における投資活動による資金の増加は、19億8千4百万円となりました。これは、投資有価証券の取得による支出25億5千9百万円及び金融取引証拠金の増加による支出23億3千9百万円等がありましたが、金融取引証拠金の減少による収入27億9千6百万円、投資有価証券の満期償還による収入19億9千万円及び有形固定資産の売却による収入11億7千7百万円等があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における財務活動による資金の減少は、35億3百万円となりました。これは、短期借入金の増減額30億4千8百万円及び配当金の支払額4億4千3百万円があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成19年8月22日の中間決算発表時に公表いたしました平成19年12月期（平成19年1月1日～12月31日）の業績予想を、本日別途開示いたしました資料のとおり業績予想の修正を行っております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等及び税効果会計の算出は簡便法によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

当社及び連結子会社は、当連結会計年度より、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得したのものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 第3四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期末 (平成18年12月期) (第3四半期末)		当第3四半期末 (平成19年12月期) (第3四半期末)		増 減(△)		(参考) 前期末 (平成18年12月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
1 現金及び預金	10,962		8,823		△ 2,138		10,789	
2 受取手形及び売掛金	2,694		2,457		△ 236		2,807	
3 有価証券	2,333		—		△ 2,333		2,359	
4 たな卸資産	3,199		2,734		△ 464		2,667	
5 デリバティブ債権	31		26		△ 5		33	
6 その他	599		297		△ 301		1,821	
貸倒引当金	△ 57		△ 23		33		△ 54	
流動資産合計	19,762	52.1	14,316	44.6	△ 5,445	△27.6	20,425	55.0
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	1,976		1,774		△ 202		1,944	
(2) 機械装置及び運搬具	918		760		△ 157		871	
(3) 工具器具及び備品	137		101		△ 35		124	
(4) 土地	261		205		△ 56		261	
(5) 建設仮勘定	—		—		—		0	
有形固定資産合計	3,293		2,842		△ 451		3,201	
2 無形固定資産	1,247		445		△ 802		386	
3 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	11,501		7,127		△ 4,374		10,765	
(2) 金融取引証拠金	1,836		7,079		5,243		2,045	
(3) その他	316		340		23		335	
貸倒引当金	△ 18		△ 25		△ 7		△ 34	
投資その他の資産合計	13,636		14,521		885		13,112	
固定資産合計	18,177	47.9	17,809	55.4	△ 368	△2.0	16,701	45.0
資産合計	37,940	100.0	32,125	100.0	△ 5,814	△15.3	37,126	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前年同四半期末 (平成18年12月期) (第3四半期末)		当第3四半期末 (平成19年12月期) (第3四半期末)		増 減(△)		(参考) 前期末 (平成18年12月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
		%		%		%		%
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	948		1,008		60		1,020	
2 短期借入金	11,348		8,245		△ 3,103		11,293	
3 未払金	585		494		△ 91		657	
4 デリバティブ債務	1,526		90		△ 1,436		1,566	
5 その他	697		418		△ 279		500	
流動負債合計	15,106	39.8	10,257	31.9	△ 4,849	△32.1	15,037	40.5
II 固定負債								
1 繰延税金負債	582		628		46		582	
2 退職給付引当金	895		720		△ 174		750	
3 預り保証金	1,784		1,643		△ 140		1,766	
4 連結調整勘定	50		—		△ 50		72	
5 負ののれん	—		58		58		—	
6 その他	21		—		△ 21		20	
固定負債合計	3,333	8.8	3,051	9.5	△ 281	△8.4	3,192	8.6
負債合計	18,440	48.6	13,309	41.4	△ 5,130	△27.8	18,229	49.1
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	1,635	4.3	1,635	5.1	—	—	1,635	4.4
2 資本剰余金	1	0.0	1	0.0	△ 0	△3.1	1	0.0
3 利益剰余金	17,770	46.8	16,002	49.8	△ 1,768	△9.9	17,015	45.8
4 自己株式	△ 84	△0.2	△ 96	△0.3	△ 12	—	△ 88	△0.2
株主資本合計	19,323	50.9	17,543	54.6	△ 1,780	△9.2	18,564	50.0
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	△ 213	△0.6	913	2.9	1,127	—	△ 28	△0.1
評価・換算差額等合計	△ 213	△0.6	913	2.9	1,127	—	△ 28	△0.1
III 少数株主持分	391	1.1	360	1.1	△ 30	△7.9	360	1.0
純資産合計	19,500	51.4	18,816	58.6	△ 683	△3.5	18,896	50.9
負債純資産合計	37,940	100.0	32,125	100.0	△ 5,814	△15.3	37,126	100.0

(2) (要約) 第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前 年 同 四 半 期 (平成18年12月期) (第3四半期)		当 第 3 四 半 期 (平成19年12月期) (第3四半期)		増 減(△)		(参 考) 前 期 (平成18年12月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売 上 高	7,797	100.0	8,001	100.0	204	2.6	11,117	100.0
II 売 上 原 価	5,660	72.6	6,119	76.5	458	8.1	8,295	74.6
売上総利益	2,136	27.4	1,882	23.5	△ 254	△11.9	2,821	25.4
III 販売費及び一般管理費	2,730	35.0	2,764	34.5	34	1.2	3,801	34.2
営業利益(損失△)	△ 594	△7.6	△ 882	△11.0	△ 288	—	△ 979	△8.8
IV 営業外収益	1,259	16.2	482	6.0	△ 777	△61.7	1,519	13.6
1 受取利息及び配当金	639		366		△ 272		814	
2 デリバティブ利益	524		—		△ 524		596	
3 連結調整勘定償却額	10		—		△ 10		13	
4 負ののれん償却額	—		13		13		—	
5 そ の 他	85		101		15		93	
V 営業外費用	341	4.4	618	7.7	277	81.3	292	2.6
1 支払利息	74		94		19		109	
2 為替差損	143		72		△ 70		65	
3 デリバティブ損失	—		205		205		—	
4 固定資産除却損等	5		2		△ 2		9	
5 貸倒引当金繰入額	4		4		0		7	
6 投資顧問手数料	—		162		162		14	
7 そ の 他	113		76		△ 36		86	
経常利益(損失△)	324	4.2	△ 1,018	△12.7	△ 1,342	—	247	2.2
VI 特別利益	837	10.7	865	10.8	28	3.4	1,083	9.7
1 投資有価証券償還益	822		—		△ 822		822	
2 投資有価証券売却益	—		—		—		229	
3 固定資産売却益	15		863		848		15	
4 そ の 他	—		2		2		15	
VI 特別損失	50	0.7	396	5.0	345	679.9	866	7.7
1 投資有価証券償還損	—		375		375		—	
2 投資有価証券評価損	—		8		8		—	
3 たな卸資産除却損	—		11		11		—	
4 連結調整勘定一括償却額	—		—		—		785	
5 訴訟和解金等	48		—		△ 48		51	
6 改革推進関連損失	2		—		△ 2		2	
7 そ の 他	—		1		1		27	
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失△)	1,110	14.2	△ 549	△6.9	△ 1,660	—	463	4.2
法人税、住民税及び事業税	54	0.7	13	0.2	△ 40	△74.3	163	1.5
法人税等調整額	—	—	△ 0	△0.0	△ 0	—	△ 0	△0.0
少数株主利益	2	0.0	2	0.0	△ 0	△7.7	2	0.0
四半期(当期)純利益(損失△)	1,054	13.5	△ 565	△7.1	△ 1,620	—	298	2.7

(3) (要約) 第3四半期連結株主資本等変動計算書
前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成17年12月31日残高	1,635	1	17,014	△ 75	18,576	111	398	19,086
当四半期連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 298		△ 298			△ 298
四半期純利益			1,054		1,054			1,054
自己株式の取得				△ 9	△ 9			△ 9
自己株式の処分		0		0	0			0
株主資本以外の項目の当四半期 連結会計期間中の変動額(純額)					—	△ 324	△ 7	△ 332
当四半期連結会計期間中の変動額合計	—	0	756	△ 9	746	△ 324	△ 7	414
平成18年9月30日残高	1,635	1	17,770	△ 84	19,323	△ 213	391	19,500

当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成18年12月31日残高	1,635	1	17,015	△ 88	18,564	△ 28	360	18,896
当四半期連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 446		△ 446			△ 446
四半期純利益			△ 565		△ 565			△ 565
自己株式の取得				△ 8	△ 8			△ 8
自己株式の処分		△ 0		0	0			0
株主資本以外の項目の当四半期 連結会計期間中の変動額(純額)						942	△ 0	941
当四半期連結会計期間中の変動額合計	—	△ 0	△ 1,012	△ 8	△ 1,020	942	△ 0	△ 79
平成19年9月30日残高	1,635	1	16,002	△ 96	17,543	913	360	18,816

(参考) 前期 (平成18年12月期)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		
平成17年12月31日残高	1,635	1	17,014	△ 75	18,576	111	398	19,086
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 298		△ 298			△ 298
当期純利益			298		298			298
自己株式の取得				△ 13	△ 13			△ 13
自己株式の処分		0		0	0			0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	△ 139	△ 37	△ 177
連結会計年度中の変動額合計	—	0	0	△ 13	△ 12	△ 139	△ 37	△ 189
平成18年12月31日残高	1,635	1	17,015	△ 88	18,564	△ 28	360	18,896

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成18年12月期)	当 四 半 期 (平成19年12月期)	(参考) 前期 (平成18年12月期)
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,110	△ 549	463
減 価 償 却 費		278	273	383
固 定 資 産 売 却 益		—	△ 863	—
固 定 資 産 売 却 損		0	0	0
固 定 資 産 除 却 損		3	2	7
投 資 有 価 証 券 売 却 益		△ 39	△ 55	△ 269
投 資 有 価 証 券 売 却 損		1	5	1
投 資 有 価 証 券 償 還 損		—	375	—
投 資 有 価 証 券 償 還 益		△ 822	—	△ 822
投 資 有 価 証 券 評 価 損		—	8	—
連 結 調 整 勘 定 償 却 額		—	—	843
負 の の れ ん 償 却 額		—	△ 13	—
貸倒引当金の増減額(減少△)		△ 0	△ 39	12
退職給付引当金の増減額(減少△)		△ 38	△ 29	△ 183
受 取 利 息 及 び 配 当 金		△ 639	△ 366	△ 814
デリバティブ損益(利益△)		—	205	△ 47
支 払 利 息		74	94	109
為 替 差 損 益 (差 益 △)		143	72	65
投 資 顧 問 手 数 料		—	162	—
投資事業有限責任組合出資持分損益(利益△)		42	19	42
売上債権の増減額(増加△)		327	349	214
たな卸資産の増減額(増加△)		29	△ 66	561
デリバティブ債権の増減額(増加△)		△ 3	—	—
仕入債務の増減額(減少△)		△ 155	△ 11	△ 83
未払金の増減額(減少△)		△ 900	7	—
未払消費税等の増減額(減少△)		6	△ 27	30
デリバティブ債務の増減額(減少△)		△ 702	—	△ 662
預り保証金の増減額(減少△)		△ 165	△ 122	△ 186
そ の 他		△ 1,541	△ 81	△ 826
小 計		△ 2,989	△ 650	△ 1,158
利息及び配当金の受取額		763	397	797
利息の支払額		△ 74	△ 82	△ 108
法人税等の支払額		△ 40	△ 166	△ 38
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,341	△ 502	△ 508
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		△ 2	△ 2	△ 2
定期預金の払戻による収入		2	2	2
有形固定資産の取得による支出		△ 357	△ 16	△ 363
有形固定資産の売却による収入		15	1,035	1
無形固定資産の取得による支出		△ 97	△ 110	△ 100
投資有価証券の取得による支出		△ 0	△ 2,559	△ 0
投資有価証券の売却による収入		13	1,177	13
投資有価証券の満期償還による収入		5,009	1,990	5,009
投資事業有限責任組合出資持分の減少による支出		—	146	—
金融取引証拠金の増加による支出		—	△ 2,339	△ 2,000
金融取引証拠金の減少による収入		—	2,796	—
短期貸付による支出		△ 4	△ 67	△ 31
短期貸付金回収による収入		14	60	41
デリバティブ取引による支出		—	△ 80	—
デリバティブ取引による収入		—	114	—
投資顧問手数料の支払による支出		—	△ 162	—
新規連結子会社株式の取得による支出		△ 999	—	△ 999
投資活動によるキャッシュ・フロー		3,592	1,984	1,570
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(減少△)		△ 8	△ 3,048	△ 63
配当金の支払額		△ 295	△ 443	△ 297
少数株主への配当金の支払額		△ 10	△ 3	△ 10
そ の 他		△ 10	△ 7	△ 15
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 324	△ 3,503	△ 386
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 143	55	△ 65
V 現金及び現金同等物の増減額(減少△)		783	△ 1,965	610
VI 現金及び現金同等物の期首残高		9,979	10,787	9,979
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		197	—	197
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		10,960	8,821	10,787